

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	1人	人	15人

前回の改善計画

- ・新規利用契約後、朝礼で3日程度基本情報を伝えスタッフ全員が情報共有できるようにする。利用当日にも注意点等を伝える。
- ・送迎時に家族さんと挨拶、会話を持つことで関係性を高める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・朝礼で3日間伝えられているかどうか。
- ・最初の情報と違ったことがあった場合は朝礼時やリーダーから伝えられている。
- ・挨拶、会話をもち関係性を高められている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	1		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	12			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	9	1		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	1	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規利用前にスタッフ会議等で書面及び口頭で情報提供がある。
- ・新規利用時の情報に関してメモをとっている。
- ・新規利用者の不安感などを察し座って頂く場所等も配慮している。
- ・最初の情報と違ったことがあった場合は朝礼時やリーダーから伝えられている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・送迎に出ないので新規利用者の家族・介護者との関わり、関係作りができない。
- ・出勤時間が遅い為、朝礼に出席できないことが多い。
- ・日々、リーダーが変わるため朝礼で3日間同じことを伝えられていない。
- ・基本情報以外の情報収集。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・情報を収集しその情報を共有する為に、細かなケース記録記入を行う。
- ・朝礼で伝えていることはメモにしてあるので朝礼に参加できないスタッフ、休み明けのスタッフは必ず朝礼メモの確認をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	4人	人	14人

前回の改善計画
・スタッフ会議で区分変更時、更新時のサポートプランを伝えプランの共有をはかる。

前回の改善計画に対する取組み結果
・区分変更後や更新申請後のサポートプランが勉強会やスタッフ会議で伝えられている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	6	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	6	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	4	7	1	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5	7	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会話の中で望んでおられることをさりげなく聞き介護職員ができることを察し関わっている。
・スタッフ会議等で情報共有ができています。
・サービス担当者会議の内容は回覧で確認できる。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・全利用者について把握できていない。
・漠然とした目標はわかっているが本人の「～したい」の目標を理解した関わりができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・サポートプランの大きな目標実現のための、本人の「～したい」を知るために、日々のかかわりから本人の思いを聴き勉強会などで情報共有をする。
その後、サポートプランに反映させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 12月 9日 (18:30~20:30)
平成28年 12月 19日 (18:30~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴井 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	2人	人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者勉強会を行い情報共有を行う。 ・ケース記録を書く意識を持つ。(ケース記録を書きやすいようにファイルの工夫(名前別にファイルを分ける)をする)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・1カ月に1回 スタッフ情報共有の為の勉強会を開催している。 ・ケース記録は名前別にファイルを分け、探しやすく、書きやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	7	4	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	10			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		9	6		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	12			15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	13			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その時の本人の状態や気持ちに合わせた支援ができています。 ・体調の変化など気を付け朝礼などで共有している。 ・食事、入浴、排せつ介助等は個々に合った方法で行われている。 ・いつもと違う言動、気になること、体調の変化など情報共有の為、ケース記録に記入している。 ・体調の変化などに気づいた時にはリーダー、看護師に報告している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・少しの変化の記録ができていない時がある。 ・以前の暮らしが10個以上把握できていない。 ・本人の気持ち、伝えたいことをうまく言語化できていない。 ・本人1人1人の思いを全員に伝えられていない、伝わっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の以前の暮らしが10個以上わかっていない者が多く、スタッフ1人1人の知っている情報を共有してみると10個以上知っていることが分かった。そこで、本人の細かな情報や思いを聞いた者はメモに書きまとめ、勉強会などで情報の共有を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	7人	1人	1人	15人

前回の改善計画
・送迎時等、利用者宅近所の方に出会えば挨拶を行う。情報が得られるかもしれない。

前回の改善計画に対する取組み結果
・送迎時、訪問時に家族、近所の方に出会えば挨拶をしている。家族にはお変わりはなかったか聞いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	5		15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	9	4		15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	10	1	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	7	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者とのコミュニケーションをとる中で以前の暮らしを尋ねるよう心掛けている。
・本人と地域の方との関係が切れないように地域行事やバイキングに参加して頂けている。
・民生委員、地域資源をリストアップしている。
・送迎時、訪問時に家族、近所の方に出会えば挨拶をしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・一人暮らしの方が自宅におられる時の行動 (家族もわかっておられない)
・地域資源が把握できていない。
・一度知り得た情報を現在でも同様なのかモニタリングを行う機会がもてていない。
・本人と地域との関係性を理解できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・日々の関わりから情報を聞き勉強会などで情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	人	1人	15人

前回の改善計画

- ・訪問内容が変わった時に早期訪問マニュアルの見直し、変更を行う。
- ・訪問記録を密に記入し、訪問時の情報を共有するために訪問者がリーダーに報告。業務日誌への記入の有無をリーダーが判断し訪問者が業務日誌にも記入する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・訪問内容が変わった時は業務日誌で変更連絡、マニュアルの見直しができている。
- ・訪問時に気づいた内容について訪問記録に記入しリーダーに報告している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	8	4		14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	10	1		15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	10	2		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	11			15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・100才体操への参加等地域の取り組みに参加されている利用者がある。
- ・地域の方が100才体操に誘い一緒に行ってくれている。
- ・本人の体調や家族の都合に応じ適宜利用変更されている。
- ・突然の訪問、宿泊に対応できている。
- ・本人の体調など朝礼等で情報共有されている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源について情報を把握できていない
- ・訪問内容の変更が多いので内容の把握ができない時がある。
- ・利用者の状態を記録に残すだけになっており情報共有、振り返りができていない。
- ・地域資源の活用不足

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・スタッフ一人一人は情報をもっていることがわかったので、その情報を勉強会などで情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	5人	1人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・事業所の消防訓練に地域の方も参加して頂けるようお願いする。・会議資料の回覧を行う。・子ども110当番の家になれるようPTAをお願いする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・地域の方に消防訓練に参加して頂けた。・子ども110当番の家の登録ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	6	1	2	3	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	2	1	4	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	5	5	1	2	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	5	3		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の方に出会えば声をかけ遊びに来て頂くよう声をかけている。・管理者、ケアマネが会議等に参加し情報共有をしている。・地域の方が事業所へ訪問して下さる機会が多い。バイキング、ボランティアで来所される。・地域にこころね便りを回覧している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・自身が地域の行事、イベントに参加できない・自身が他サービス機関との連携や会議に参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・子ども110当番の指定をお願いする。・地域の活動に管理者ではなくスタッフも参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30~20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30~20 : 30)

7. 運営

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	9人	人	1人	14人

前回の改善計画
・運営推進会議の報告を行うことにより地域の方の思い等を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・会議には出席していないが地域、家族の方の思いを伝えてもらっている。
・スタッフ

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	7	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	8	2		15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	8	1	1	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	6	3	1	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ A E D 協力事業所の指定を行い、こころね便りにて回覧周知した。
・ 地域の方向けの A E D 講習実施
・ 意見や苦情をスタッフ回覧で情報共有している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 意見を言う機会は会議等であるが発言に自信がない
・ 積極的な意見を言うことができていない
・ 家族会があれば意見を吸い上げられると思うが家族会がない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ 家族会を開催する
・ 会議等の場で出席者は一言発言する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	11人	1人	人	15人

前回の改善計画
・ヒヤリを見つげたり、気づけば積極的に記録に残す。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ヒヤリハットを記入するように心がけている。
・ヒヤリハットを心掛け、スタッフにも常に声をかけた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	8	4	2		14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	6	2	2	15
③	地域連絡会に参加していますか		2	3	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	1	1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修に参加させてもらっている。
・内部研修に参加するようにしている。
・ヒヤリハットや事故報告書を読んで注意したりリスクの予防に努めている。
・地域連絡会は管理者、ケアマネが参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ヒヤリハット、事故報告書の内容を全員で話し合う時間が少ない。
・地域連絡会の内容が把握できていない。
・記録に残さず報告のみになっていることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・提出されたヒヤリハット、事故報告書内で重要報告書を 1 件選択しスタッフ会議内で検討する。
・ヒヤリを見つげたり、気づけば積極的に記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (18 : 30～20 : 30)
平成 28 年 12 月 19 日 (18 : 30～20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー (常勤) 山中 小島 畑佐 川野 堤 竹村 鈴木 中村 松谷
(非常勤) 入本 丸山 大橋 寺田 小村 鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9人	6人	人	人	15人

前回の改善計画

- ・トイレのカーテン、ひざ掛けの使用法の指導を行い周知徹底を行う。(H27/12/22済)
- ・入浴時の着替え、紙パンツ、パッドはバスタオルに巻き目にふれないように持ち運ぶ。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・トイレのカーテンや膝掛等プライバシーを守るよう意識できている。
- ・パッドや紙パンツを持ち運ぶ時は服の下に隠すなどして周りの方の目にふれないようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	5			15
②	虐待は行われていない	14	1			15
③	プライバシーが守られている	8	5	2		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4		2	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	8	2		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・排泄時の声かけや更衣時などプライバシーに配慮している。
- ・自身がされて恥ずかしくないように考え行動している。
- ・洗濯物の干し方にも配慮している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・手帳、メモを置きっぱなしにしたり、資料や日誌などを広げたままその場を離れてしまう事がある。
- ・連絡ノートの手渡し間違い。
- ・成年後見制度を活用している方がいるかどうか把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・日誌や記録物は保管棚に戻す。その場を急に離れないといけない場合は裏返す。
- ・周りのスタッフも資料が表向いていると気づいた時は裏返す。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	利用者地域の方がふれあいを持てるように、また地域の方に事業所のことを知ってもらい、気軽に寄って頂けるよう年3回の昼食バイキングを行っている。 地域の方がお話し相手、掃除、編み物等のボランティアに来て頂いている。 スタッフがオリジナルゲームを考え利用者と一緒に楽しんでいる、笑顔が絶えない事業所です。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所こころね	管理者	山中 一矢		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	人	人	1人	人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・発信者がわかるように名前を記入する。	・複数回答、類似回答があるため記入できず。自己評価参照をお願いします。	・常勤、非常勤関係なく取り組んでいる。	・常勤、非常勤に関わらず自己評価、事業所評価に取り組んでいく
B. 事業所のしつらえ・環境	・普段でもコーヒーを飲みに来て頂いている地域の方もおられるが、バイキング等でも気軽に立ち寄って頂けるよう声かけをする。	・バイキングや通りすがりの方に声をかけることができた。利用者さんの知り合いもおられ一緒にお茶やゲームをされた。	・鍵がかかっていることが本当に良いのか。施設へ進入しての犯罪もある。防犯面ではかけるほうがよいのでは。	・防犯カメラ、110当番通報装置の取り付けによる抑止力強化を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	・挨拶について再度、指導する。(よそ見には気を付ける) ・こころね便りに困りごと相談ができることを載せる。 ・認知症何でも相談所のPRも載せる。	・近所の方への挨拶は再指導を行った。入職者にも指導している。 ・認知症何でも相談所、介護の困りごと相談ができることを便りに載せている。	・町内の年配の方は事業所を知っていたりバイキングに来たりしている。今後、親を介護していく世代にもPRが必要。 ・管理者が行事等に参加	・認知症、介護福祉士をテーマにした映画「ケアニン」の上映会を行いPRする。 ・他スタッフも行事に参加する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	・地域の行事で参加できる行事には参加していく。	・地域利用者と一緒に喜楽会に参加できた。 ・管理者が草刈り、消防訓練、溝掃除、研修に参加した。	・事業所の利用者地域の行事やイベントに参加していることは便り等で知っているが人数がわからない。	・行事、イベントに参加されている人数を運営推進会議で報告する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・議事録の配布を行う。	・玄関に掲示しているが配布はできていない。	・こころねの運営推進会議に出てこころねの運営を手伝っているのかと町内より声がある。 ・町用に議事録が必要。 ・運営推進会議という名前が良くないのでは。	・町用、地域包括支援センター向けに議事録の配布を行う。 ・地域の拠点になるような会議名をつける。
F. 事業所の防災・災害対策	・地域の方に消防訓練の参加協力をお願いします。 ・AEDについては設置方向で検討する。	・近隣の方に声をかけ消防訓練に参加して頂いた。 ・AEDを設置、協力事業所の指定を受けた。地域の方向け講習を行った。	・消防マニュアルはあるが防災マニュアルはない	・防災マニュアルの作成

